

受付印

施設等利用給付認定変更申請書

記入例

寒河江市長 様

令和 年 月 日

子ども・子育て支援法第30条の8の規定により、子育てのための施設等利用給付認定を受けた内容を変更する必要が生じたので、届け出ます。

申請者	保護者	フリガナ	サガエ タロウ		生年月日	昭和	60年10月27日
		氏名	寒河江 太郎			平成	
	住所	〒 991-8601 中央1丁目9番45号				個人番号(マイナンバー)	
		保育の必要性の理由		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 (理由: 父・母ともに就労のため)			
子ども	フリガナ	サガエ ジロウ		生年月日	平成	27年10月10日	
	氏名	寒河江 次郎			令和		
	保護者との続柄	子	認定区分	子ども・子育て支援法第30条の4 ※1	<input type="checkbox"/> 新1号 <input checked="" type="checkbox"/> 新2号 <input type="checkbox"/> 新3号	利用施設名称 〇〇〇〇幼稚園	
変更内容	申請に至る変更原因となる理由にチェック(複数可)してください。		<input type="checkbox"/> 保護者・子どもの氏名の変更 <input checked="" type="checkbox"/> 住所・連絡先等の変更 <input checked="" type="checkbox"/> 就労状況の変更 <input checked="" type="checkbox"/> 保育の必要性の理由の変更 <input type="checkbox"/> その他				
	① 〇月〇日に、寒河江市〇〇〇町〇番〇号へ市内転居した。 ② 母が務めていた仕事を辞めたため。 ③ 母が務めていた仕事を辞め、同居の曾祖母の介護を行うことになり、保育の必要性の事由に変更が生じたため。 など						

誰が、いつから、どうなるか状況を詳しくお書きください。

なお、就労状況の変更の際には「就労証明書」(就労時間等変更が証明されていること)、保育の必要性の理由の変更の際は、変更後の状況を証明する書類(例の場合は看護申告書)の添付が必要となります。

※1 満3歳以上の小学校就学前子どもであって、上記、新2号認定および新3号認定以外の子どもを「新3号」とする。

満3歳以上の小学校就学前子どもであって、上記、新2号認定および新3号認定以外の子どもを「新1号」とする。

※2 子ども・子育て支援法第30条の4第2号・3号の認定においては、「保育の必要性」の確認が必要であり、状況の変更によっては認定が取り消される場合があります。

*以下は記入しないでください

市記載欄	認定変更の可否	認定期間				
	可・否(否とする理由)	自	令和	年	月	日
		至	令和	年	月	日